

ツエーゲン金沢が試合に無料招待 あかりちゃんもサッカー観戦で応援

志賀町民が、プロサッカーチーム・ツエーゲン金沢の試合を無料で観戦できるホームゲームが、10月4日(土)、西部緑地公園でありました。4,600人超のサポーターが集まる中、西能登あかりちゃんも会場に駆けつけ、観戦者と記念撮影したり、先着200人にあかりちゃんのクリアファイルを配布し、志賀町をアピールしました。同日、中能登町民も試合に無料招待され、中能登町のゆるキャラ「おりひめ」が登場。あかりちゃんと共に会場を盛り上げました。

ツエーゲン金沢は、Y.S.C.C.横浜を2-1で破り、J3新記録となる7連勝を飾りました。



PRするあかりちゃんとゲンゾー(ツエーゲン金沢) & おりひめちゃん



団体2連覇を報告する富来チーム

高齢者自転車大会 富来チーム、2連覇を報告

9月27日(日)にかほく市で開かれた交通安全高齢者自転車大会で、団体2連覇を果たした富来チームが、10月1日(水)、喜びを報告しました。篠田覚監督、霊崎昇一主将、服部武雄さん、安江真博さん、石黒博さんのメンバーに、高政俊交通安全協会会長が同行しました。連覇を目指して、1カ月前から、実技と学科の練習に励んだメンバー。「当日はプレッシャーとの闘いだったが、優勝でき、ほっとした」と霊崎主将は話しました。小泉町長は、「来年も、3連覇を目指してください」と激励しました。

風土×FOOD 増穂浦

世界一長いベンチでキャンドルリレー

10月5日(日)に開催された「風土×FOOD増穂浦」では、増穂浦海岸周辺で、ウォーターダッシュや竹灯籠・木工細工体験、富来商工会青年部によるますほんフォトラリーの他、テント市などが開催されました。あいにく小雨でしたが、夕方から世界一長いベンチ前でキャンドルリレーがスタート。県内外から100人が集まり、ろうそくの火を隣の人へと順に渡しました。途中風に火を消されながらも、約15分で最後の100人目に点灯。七色に輝く火の光に「きれい」と来客者同士、顔を見合わせ喜びの声を上げていました。



「きれい」と言い、ろうそくの火を見つめる来客者



ふるさとの匠連絡協議会長(左)と白山さん(右)

かき餅作りの名人・白山フサ子さん 「石川ふるさとの匠」に認定

かき餅の生産者である矢駄の白山フサ子さんが「石川ふるさとの匠」に認定され、10月4日(土)、石川県産業展示館で開催された認定証交付式に出席しました。

「ふるさとの匠」とは、石川県が農林漁業に関する生産・加工・生活・文化などの各分野において、優れた知識や技能を持ち、その知識や技能を披露・伝達できる人を「ふるさとの匠」として認定する制度です。

今年度は、県内から4人が認定され、県内を訪れる観光客や地域の人々にその知識や技能を紹介します。



世界に笑顔をとどけるシゴト

JICAボランティアに出発

9月25日(木)、東小室の長根尾和子さんが、青年海外協力隊として、29日(月)からマラウイ共和国に2年間行くことを小泉町長に報告しました。「中学生の時に、協力隊の話聞いてから憧れていました。富来中学校で5年間、教師として学んだ経験を生かし、本質的な教育をマラウイにも伝えたい」と話しました。

現地では、主に8つの小学校を回り、現地教師とともに、チームティーチングやワークショップ、体育活動などを通して、生徒の創造力や好奇心を育みたいとのこと。



マラウイ共和国に派遣された青年海外協力隊の長根尾さん



パレードで交通安全を呼びかける児童ら

秋の交通安全鼓笛パレード

上熊野小学校 51人が鼓笛行進

秋の交通安全運動に合わせて、上熊野小学校の児童51人が、9月24日(水)、交通安全を呼びかける鼓笛パレードを学校周辺で繰り広げました。このパレードは、約40年前から続く伝統行事。指揮者の織田理々夏さん(6年)を先頭に、4人のフラワーバトンガールと、3年生以上の鼓笛隊が太鼓・電子ピアノ・縦笛などを演奏しながら行進しました。1・2年生は、交通安全を訴える手作りのうちわを振って、行進に続けました。JA志賀上熊野支店や地元の養護老人施設も訪問し、鼓笛隊演奏を披露しました。

来春、石川県で全国植樹祭を開催

シンボル「木製地球儀」を引き継ぎ

9月26日(金)、県全国植樹祭推進室の山王竹夫室長(前副町長)が小泉町長のもとを訪れ、「木製地球儀」を手渡しました。この地球儀は、全国植樹祭のシンボル。3枚の葉は「国民・企業・行政」を表してします。14年前から代々開催県に引き継がれ、来年4月まで県内19市町を巡回します。山王室長は、「多くの人に周知し、石川県の良さを全国に発信する『おもてなし』の大会にしたい」と話し、小泉町長は、「町としても応援し、里山保全に努めたい」と話しました。地球儀は10月3日まで役場1階ロビーに展示されました。



高さ60cm・重さ14.7kgの全国植樹祭シンボル「木製地球儀」



成績優秀者の皆さん

志賀町学童新人相撲大会

高浜Aが団体V2

9月28日(日)、土田小学校相撲場で、土田小PTA主催による相撲大会があり、町内小学1～5年生の204人が出場しました。団体戦では、高浜Aが2年連続で優勝しました。

▶ 団体の部	成績	学校チーム	選手名
	優勝	高浜A	赤坂 和哉・若松 弘太・永江 隆和
	2位	土田A	舟山 知希・道辻 敬斗・石田 陸人
	3位	上熊野A	山村 玲央・織田 菖瑚・竹中 樹
	〃	土田B	藤田 恵次郎・盛本 玲央・両國 蒼史

▶ 個人優勝	男子	学年	選手名	学校	女子	学年	選手名	学校
		1年	大黒 敬太	高浜		3年以下	赤坂 美涼	高浜
		2年	管部 憩	加茂		4年	新明 未彩	加茂
	3年	居田 雅哲	堀松	5年	岡田 愛生	高浜		
	4年	道辻 敬斗	土田					
	5年	永江 隆和	高浜					



タスキをつないだ 秋の志賀路

第9回 志賀町駅伝競走大会
10/13(祝) 体育の日

9回目を迎える志賀町駅伝競走大会。11地区の代表選手154人が、タスキを胸に、富来コース24.6kmを駆け抜けました。9時30分、役場富来支所を、1区11人の小学生女子ランナーが一齐にスタート。大会は、接戦の末、土田チームが6年ぶりに優勝。2位は増穂チーム、3位が加茂・下甘田チームとなりました。小雨にもかかわらず、走り抜いた選手、および応援の皆さま、最後までお疲れ様でした。

区間賞

1区 (1.3km)	山寺 舞果 (西海・西浦)	4分56秒
2区 (1.3km)	両國 蒼史 (土田)	5分07秒
3区 (1.2km)	川原 千奈 (増穂)	5分04秒
4区 (2.0km)	石田 大翔 (土田)	6分46秒
5区 (1.4km)	今川 龍 (加茂・下甘田)	5分02秒
6区 (2.0km)	日高 雅子 (土田)	7分07秒
7区 (1.1km)	前畑 夏弥乃 (熊野・上熊野)	3分26秒
8区 (2.2km)	島田 滉基 (高浜)	7分28秒
9区 (1.2km)	的場 有沙 (富来・稗造)	4分15秒
10区 (2.2km)	中島 正宏 (増穂)	7分11秒
11区 (1.7km)	向永 美月 (堀松)	6分24秒
12区 (2.3km)	三原 和久 (加茂・下甘田)	8分48秒
13区 (2.0km)	橋 孝典 (堀松)	5分49秒
14区 (2.7km)	村中 健哉 (富来・稗造)	8分47秒

土田チーム
6年ぶりに
優勝!



団体総合

1位	土田	1時間32分25秒	6位	高浜	1時間36分15秒
2位	増穂	1時間32分40秒	7位	熊野・上熊野	1時間37分05秒
3位	加茂・下甘田	1時間33分53秒	8位	志加浦	1時間39分55秒
4位	富来・稗造	1時間34分10秒	9位	中甘田	1時間42分04秒
5位	堀松	1時間34分53秒	10位	西海・西浦	1時間43分51秒
			11位	福浦	1時間45分16秒



今月のレシピ 汐風ゴボウと ニンジンのきんぴら



食生活改善推進員 藤 聡 妙子 さん

ゴボウは食物繊維が豊富で、独特の歯ごたえがあります。油との相性がよく、きんぴらや揚げ物、煮物などの料理がおすすめです。



113kcal
塩分 1.4g
【1人分】

【材料・4人分】

汐風ゴボウ	1、1/2本
ニンジン	1/3本
赤唐辛子(小口切り)	1本
ごま油	大さじ1
水	1/4カップ
砂糖	大さじ2
しょうゆ	大さじ2
みりん	大さじ1
白いりごま	適量

◆作り方

- ①洗ったゴボウは5cm長さで3mm厚さ程の斜め切りにし、さらに千切りにする。ニンジンも同じように切る。
- ②熱したフライパンにごま油を入れ、赤唐辛子を炒め、ゴボウを加えて中火で炒め、ニンジンも炒め合わせる。
- ③水を回し入れ、水分をとばしながら水気がなくなるまで強火で炒め、ゴボウ、ニンジンが柔らかくなるまで炒める。水気がなくなったら、砂糖、みりんの順に加え、中火で炒める。
- ④最後にしょうゆを加え、強火で炒める。汁気をとばした後、白いりごまをふり手早くひと混ぜする。